

平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 防犯・交通安全課
 担当名: 安全教育・指導担当
 内線: 2960

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B35	埼玉発・高齢者安全運転推進プロジェクト事業費		一般会計	総務費	県民費	交通安全対策費	交通安全教育推進事業費	
事業期間	平成28年度～平成30年度	根拠法令	交通安全対策基本法		宣言項目			
					分野施策	020411 交通安全対策の推進		
1 事業の概要 高齢運転者に身体機能の低下を認識させ、自主的な運転免許の返納を促すことにより、人身交通事故の抑止を図る。			5 事業説明					
(1) 高齢者安全運転推進事業 経費節減による減額 △682千円			(1) 事業内容 ア 高齢者安全運転推進事業 身体機能の低下を認識させる機材・DVDを活用した講話・啓発を行い、自主的な運転免許返納に結び付けるほか、身体機能の低下を認識させるキャンペーンを展開する。 6,682千円 (当初 7,364千円) イ 非常勤職員人件費 高齢者安全運転推進員(非常勤職員)1人を配置する。 3,379千円 (当初 3,379千円)					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)			(2) 事業計画 ア 高齢者安全運転アドバイザーの養成(随時)、認知機能判定機材・DVDによる啓発(随時)、身体機能の低下を認識させるキャンペーンの展開(随時) イ 高齢者安全運転推進員(非常勤職員)の配置(4月)					
3 地方財政措置の状況 なし			(3) 事業効果 高齢者の自主的な運転免許返納者が増加することにより、高齢者が主な原因となる人身交通事故の抑止が図られる。					
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.0人=9,500千円			(4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 交通安全まなび隊、シルバーリーダー、市町村、県警察との連携					
			(5) 補正予算の概要 経費の節減による減額					
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△682	諸 収 入					△682	10,061
現計額	10,743	561					10,182	